

トップページへはツールバーの  戻るをお願いします。

ウッドデッキ

街中で見る高強度耐久性木材を使ったウッドデッキは大変豪華です。
高強度にもかかわらず普通木材と同じような太さの材料を使っているからです。
出口工房では、支えるものの重量を把握して、必要部材を選定、スリム化、材料費を抑えています。
人が憩えるスペースを実用品としてお求めの場合はご連絡ください。

新設工事

工房で加工後搬入した梁、柱材



梁、柱材（ウリン材）の組み立て状況



床材取り付け（グラピア材）完了



裏から見た床、梁、柱材



撤去、再設置工事

腐食した旧デッキ



基礎ブロックはそのまま利用、柱梁工事



完了（床板グラピア材）



階段設置

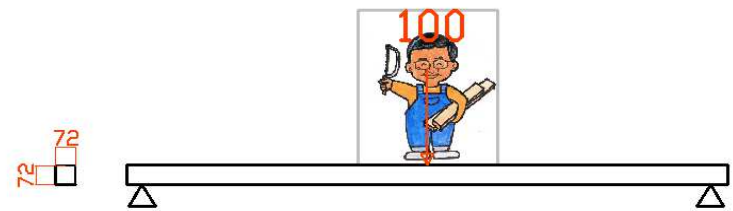


より少ない材料で作るために

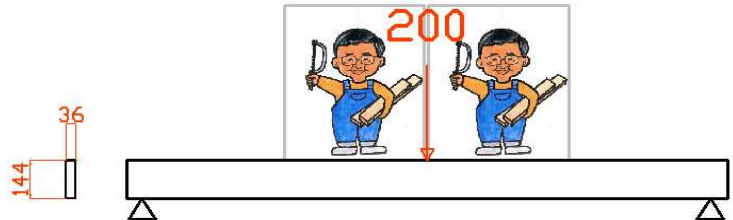
木材の形状と強度の比較

梁として支える場合、同じ断面積で、正方形、縦に長い長方形、横に長い長方形で支えられる重さを比較しました。

断面が正方形の場合の支えられる重さを100とすると。



断面が縦に長い長方形は200を支えられます。



断面が横に長い長方形は50しか支えられません

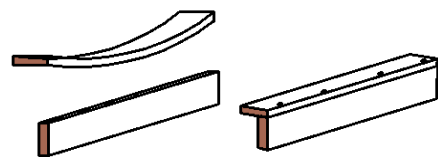
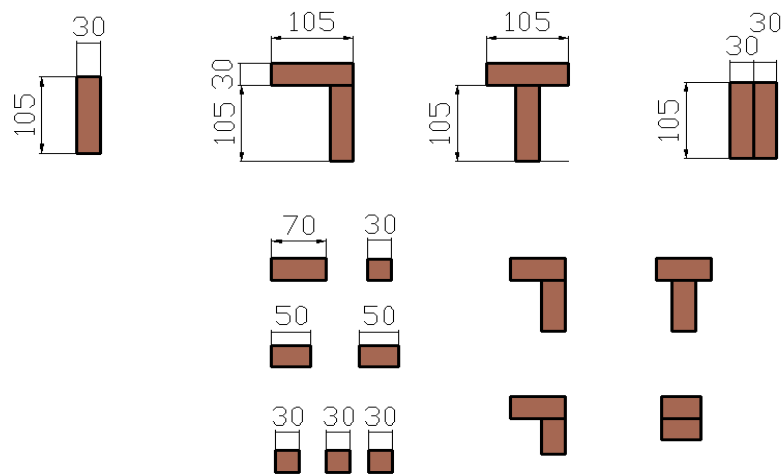


同じ荷重を支えるなら、縦に細長い長方形が小さな断面積で済むことになります。

出口工房は、**細長い材**を使います。

デッキの柱、手すりの柱など、細材を組み合わせて使用します。

使用場所にに合わせて、T形、L形に組み合わせで使います。



高強度耐久木材は暴れ木もあるので、
2枚を組み合わせとまっすぐになります。
残材を出さないで使い切ることが廉価提供
につながります。

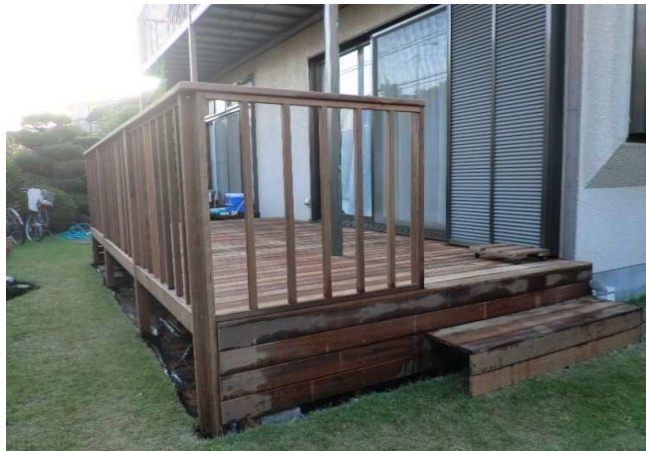
デッキに載荷する荷重参考値

一般住宅	事務室	教室	店舗の売り場	自動車通路
180kg/㎡	290kg/㎡	230kg/㎡	290kg/㎡	540kg/㎡

出口工房は、一般家庭で人が集うデッキは荷重300kg/㎡以上で計画しています。

部分的に重い荷重が作用するときは、部分的な補強が効率的です。

既存テラスはそのまま残して1階床面と同じ高さにデッキを作成。



踏み台



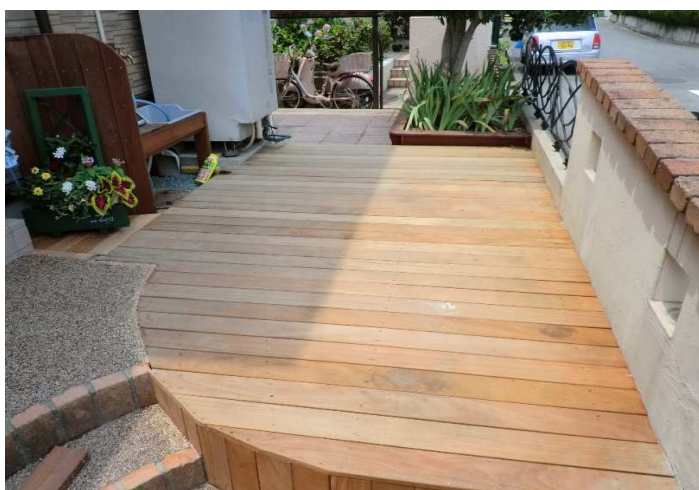
テラス風 景色見台、下は屋外収納庫を置きます。



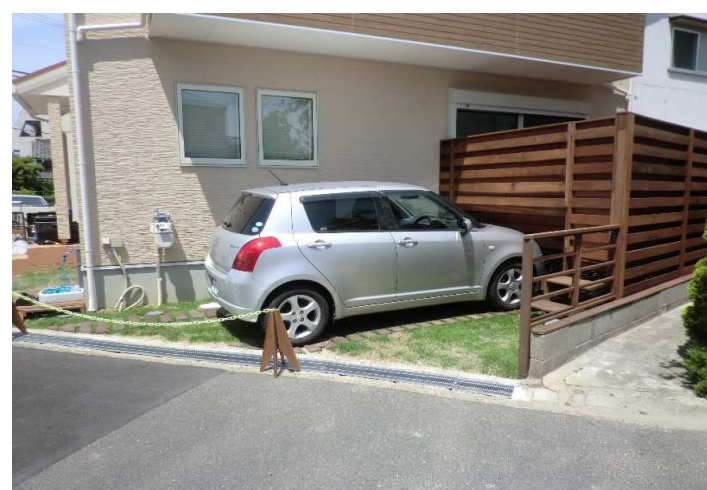
小さな段差がある入り口通路、すっきり階段を設けて歩きやすく。



地面からの高さ5～10cmのデッキ、舗装の代わりです。
地中のコンクリートなどを撤去せず、水平面を確保。



車庫スペースが少し狭いので、デッキの下にフロントを
突っ込みました。塀で囲まれたデッキです。



トップページへはツールバーの  戻るをお願いします。